

1. 県内感染症情報

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel.0852-36-8184

1) 全数報告感染症（1~5類感染症）

[]は無症状病原体保有者を再掲

結核が9件[3](松江圏域7件[2]、出雲圏域1件、大田圏域1件)、腸管出血性大腸菌感染症が1件(雲南圏域)、A型肝炎が1件(松江圏域)、レジオネラ症が1件(出雲圏域)、アメーバ赤痢が1件(隠岐圏域)、急性脳炎が5件(松江圏域2件、益田圏域1件、隠岐圏域2件)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症が1件(浜田圏域)、後天性免疫不全症候群が1件(出雲圏域)、侵襲性インフルエンザ菌感染症が2件(出雲圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が8件(松江圏域5件、出雲圏域3件)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が6件(松江圏域2件、出雲圏域3件、益田圏域1件)、百日咳が3件(松江圏域1件、浜田圏域1件、大田圏域1件)報告されています。

* 週報告医療機関からの報告患者数(4週換算)：11月 1073件、12月 1596件、1月 4713件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告

()内は月の定点当り報告数(4週換算) []は週の定点当り報告数

○インフルエンザ : (95.1)。12月の10倍以上の患者報告数となっています。第1週[8.8]から増加を続け、第2週[14.5]で注意報レベル[10]以上の流行となり、第4週[33.8]および第5週[31.5]で警報レベル[30]以上となって流行のピークを迎えています。県内全域で流行していますが、松江圏域(134.3)および大田圏域(106.7)がやや多くなっています。迅速検査ではA型が大半を占め、B型はごく少数検出されています。病原体定点からはAH1(2009pdm)型およびAH3(香港)型が報告されています。

○感染性胃腸炎 : (35.1)。県内全域の患者報告数は横ばいです。松江圏域(59)、出雲圏域(50)では冬季の食中毒注意報レベル[10.0]を超える流行が続いているほか、雲南圏域(26)および大田圏域(23)でもやや流行しています。手洗いの励行と食品の取り扱いに注意し、発症した場合は脱水に気をつけましょう。

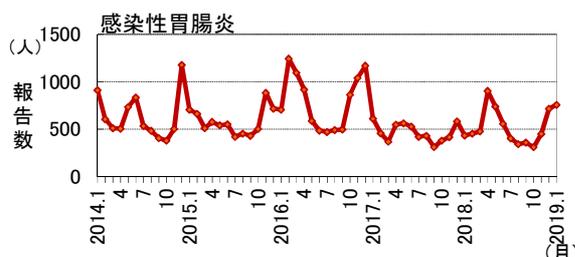
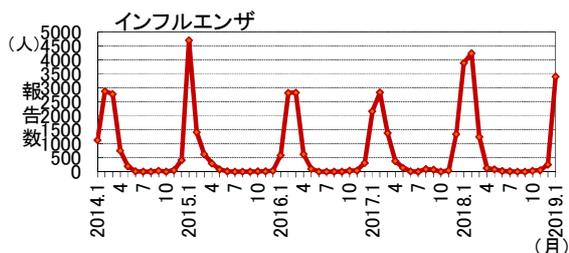
○A群溶連菌咽頭炎 : (8.1)。県内全域の患者報告数はやや減少しています。松江圏域(19)でやや流行しています。

○RSウイルス感染症 : (2.7)。2018年9月(9.8)をピークとして、10月以降県内全域の患者報告数は横ばいの状態です。大田圏域および隠岐圏域以外の各圏域から患者発生報告があります。罹患年齢や症状が類似するヒトメタニューモウイルス(hMPV)の流行にも注意しましょう(下記の病原体検出状況参照)。

○手足口病 : (2.3)。県内全域の患者報告数は減少しています。流行は終息してきたようです。

○水痘 : (2.0)。県内全域の患者報告数はやや減少しています。隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。

過去5年間の発生推移(2014年1月~2019年1月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

急性出血性結膜炎は報告なし。流行性角結膜炎も報告がありませんでした。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が13件、性器ヘルペスウイルス感染症が1件、尖圭コンジローマが2件および淋菌感染症が4件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

○細菌性髄膜炎 : 0件。

○無菌性髄膜炎 : 1件。

○マイコプラズマ肺炎 : 1件。浜田圏域で患者発生報告があります。

○メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 22件。地区別では西部からの報告が9件(41%)を、年代別では70歳以上が17件(77%)を占めています。

2. 病原体検出情報(2018年12月~2019年1月の検出結果)

インフルエンザ様患者からインフルエンザウイルスAH1(2009pdm)型およびAH3(香港)型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG2型およびサポウイルスが検出されています。上気道炎からアデノウイルス2型が検出されています。肺・気管支炎からアデノウイルス3型、RSウイルス、ヒトメタニューモウイルスおよびパラインフルエンザウイルス1型が検出されています。咽頭炎や扁桃炎からアデノウイルス1型、2型、3型が検出されています。熱性疾患からヒトメタニューモウイルスが検出されています。咽頭結膜熱からアデノウイルス3型、5型が検出されています。手足口病からコクサッキーウイルスA6型、A9型が検出されています。

2018年12月から2019年1月までの診断名別病原体検出数:島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	アデノ		サコックキーA			エインザフル		RS	ヒトメタ	ノロ		サポ	合計
	1	2	3	5	6	9	16			AH1	AH3		
インフルエンザ								10	37				47
咽頭結膜熱			3	1									4
感染性胃腸炎		1	2	1						1	17	2	24
手足口病					4	1	1						6
咽頭炎	2	4	21	1		1			1				30
扁桃炎		1	4										5
肺・気管支炎		3	2	1					2	6	3		17
熱性疾患									1		1		2

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2019年 1月

平成30年12月31日～平成31年2月3日

区分	県			圏 域 別																	報告数推移 [※]							
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	10月	11月	12月	1月	
インフルエンザ [※] 定点数	37			10	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	4400	2312	2088	1679	243	900	400	555	525	98	20	79	233	248	287	258	243	271	246	195	198	849	1273	35	53	263	3520	
小児科定点数	22			6	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	75	31	44	38	2	18	-	7	10	-	13	17	25	9	9	2	-	-	-	-	-	-	-	80	69	86	60	
咽頭結膜熱	55	27	28	28	-	19	-	1	7	-	-	9	16	10	4	8	3	3	-	1	1	-	-	28	42	49	44	
A群溶連菌咽頭炎	223	110	113	146	14	52	-	7	1	3	-	1	7	15	19	27	25	34	22	15	21	30	7	131	176	224	178	
感染性胃腸炎	965	519	446	445	66	315	57	14	62	6	14	75	251	117	98	85	73	64	27	22	23	75	41	313	453	727	772	
水痘	54	33	21	15	5	19	3	9	3	-	1	2	6	2	6	7	8	8	5	4	2	2	1	17	29	72	43	
手足口病	62	29	33	9	11	30	-	7	5	-	1	6	37	10	4	2	-	-	-	-	1	-	1	300	180	113	49	
伝染性紅斑	6	2	4	4	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	-	-	-	-	-	1	3	1	4	
突発性発疹	42	23	19	8	1	19	1	4	8	1	1	22	18	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43	48	47	33	
ヘルパンギーナ	3	1	2	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	25	13	5	2	
流行性耳下腺炎	10	5	5	3	1	-	5	-	1	-	-	-	2	-	1	-	3	1	-	1	-	1	1	16	7	9	8	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2	4	-	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
無菌性髄膜炎	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	2	-	-	
マイコプラズマ肺炎	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

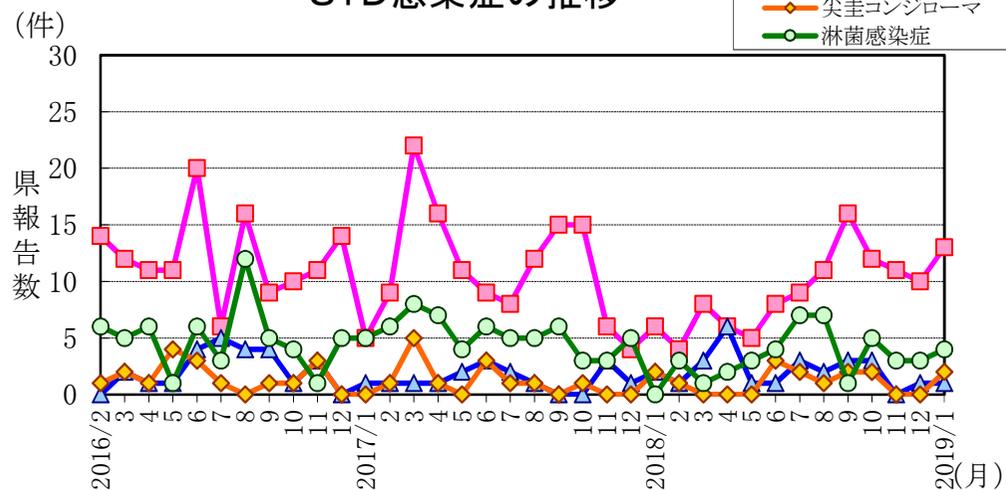
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2019年 1月

平成31年1月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1月
STD定点	6			2	2	2	0									6												
性器クラミジア感染症	13	9	4	7	2	4	-	-	-	5	4	4	-	-	-	6	4	8	6	5	8	9	11	16	12	11	10	13
性器ヘルペスウイルス感染症	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	1	3	6	1	1	3	2	3	3	-	1	1
尖圭コンジローマ	2	1	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	2	1	-	-	-	3	2	1	2	2	-	-	2
淋菌感染症	4	4	-	1	-	3	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	3	1	2	3	4	7	7	1	5	3	3	4
基幹病院定点	8			1	3	3	1								8													
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	22	14	8	1	11	9	1	1	-	-	-	-	2	2	17	17	20	27	33	31	34	27	29	14	25	25	15	22
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

